

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,919,428円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	15,480	13,209	15,605	14,015	15,477
	移動児童館利用者数	1,056	444	1,738	1,037	1,612
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	8	10	14	14	14
	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員(児童厚生員2人) ③児童センターのおたより「あそびっこ」、乳幼児センター「すくすく」の発行・配布、中日新聞地域ブロック紙「どまんなか」に掲載、児童館ホームページ掲載、スーパー等へのポスター掲示依頼、センターしおりにて広報。ぶりあネットへの登録。 ④苦情等には随時対応し回答。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、②、③適切に実施。 ③利用者不在時の消灯・事務所内の常時消灯等、節約・節電に努めた。地域ボランティアにリサイクル用品の協力依頼を行った。 ④ボランティアでのリサイクル可能な用紙、段ボール布の提供の協力依頼、廃材等の活用。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②法人本部と協力・連携し実施。屋外遊具の修繕を岐阜市に依頼。おもちゃ病院を活用。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、③マニュアル等に基づき問題なく履行されている。 ②「危機管理マニュアル」の周知徹底を図った。安全・安心情報の活用のほか、学校と連携し即座に不審者情報が入るようにしている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成26年9月16日～25日に来館者及び幼児クラブ参加の保護者にアンケートを無記名で実施。 回答者数 来館者アンケート 76人(女性68人、男性3人、無記名5人)(回収率100%) 幼児クラブ参加者アンケート 85人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	○西の幼児クラブ(児童センター主催)を何で知りましたか？ チラシ6人、センターに遊びに来ていて47人、友人からの紹介4人、インターネット16人 ○どの幼児クラブに参加しましたか？ ありんこクラブ68人、ひよこクラブ44人、こあらクラブ12人、ぱんだくらぶ6人、パパさんクラブ4人 ○お子さんにとって幼児クラブはどうでしたか？ 良かった81人、まあまあ良かった3人、普通1人、 ○お母さんにとって幼児クラブはどうでしたか？ 良かった77人、まあまあ良かった7人、普通1人 ○職員の接し方はどうでしたか？ 良かった82人、まあまあ良かった3人 ○幼児クラブに参加して良いと思った点は何ですか？ 家と違う遊びができた5人、たくさんの友達とふれあえた5人、日ごろの育児の息抜きになった3人、友達ができた2人、同年代の子と遊べた、子どもが活き活き体を動かしても楽しそうだった、周りの雰囲気を楽しめて、子どもも楽しそうだった。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	要望⇒回答 たくさんクラブを開催してほしい、行けない曜日もあるので、違う曜日で複数あるとありがたい⇒職員の人数・休み・行事等を考慮してクラブを行っています。クラブ以外でも参加していただける活動もありますので、クラブ以外の活動に参加していただけるように心がけます。 先生から悪いことをした時、注意して下さるとうれしいです(先生から言われるとよく聞くから)⇒職員が見ている前で危険な行動や、他のお子様へ危害を加えそうな場合(与えてしまった場合)はなぜそうしたのかお子様の気持ちを汲んだ言葉かけをするように職員間で話しています。先生に怒られるよ、ほら怒られたでしょ、等の会話を耳にすることがあるので、注意されるからダメなのではなく、なぜダメなのかを伝えることを大事にしています。 スタッフが少ない⇒単館で返答できないため、指摘があったことを伝えます。 駐車場が遠い⇒小さいお子さんを連れてや、兄弟を連れての移動は大変かもしれません。雨の場合や帰りなど、職員が門のところにお子さんと待つ等お手伝いしますので声をかけてください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<input type="checkbox"/> 利用者(母親等)の資格・特技の発掘の継続及び妊婦を交えたサロン等の開催 子育てに関する資格・特技を有する利用者(母親等)を掲示又は口コミ等で募集を行った結果、昨年からの継続で、スクラップブック(1回)・リトミック(3回)が実施できた。更に今年度からは、新たに妊婦を交えた音楽教室(3回)を実施することができた。下半期も引き続き人気のあるメニューを取り上げ実施していきたい。 <input type="checkbox"/> 児童クラブの継続実施 今年度もつちっこクラブと工作クラブ2つの児童クラブを立ち上げ、4月に募集を開始し、月にそれぞれ1回の活動を行っている。つちっこクラブ(10人)は、トマトの植え付けから収穫・除草、サツマイモの植え付けから除草・マルチを行った。工作クラブ(10人)は、簡単な資材を活用して、常に新しい作品(うちわ・振り向きドラゴン等)を制作する活動を行うなど小学校低学年を中心に毎期待待して参加してくれた。 <input type="checkbox"/> 妊婦を対象とした講座 今年度の新たな取り組みとして、保健婦さん等の協力を得て、妊婦を対象とした子育て講座を年6回開催する予定であったが、募集を開始したところ対象者が予定より少なく、実施することを断念せざるを得なくなり、急遽集まった妊婦さんを含めた乳児(はいはい前)を対象に「コロちゃん」サロンに変更して5月からスタート(月4回)、上半期で18回開催、好評であった。(おかあさん方同志の輪ができた。)
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<input type="checkbox"/> 昨年までに意見のあった「他施設とのノウハウの共有については、今年度も年間を通じて実施している事業団研修等を他施設との情報交換の場と捉え、特に人気の出そうなメニューを選び導入している。(職員間で検討の上)
今後の取組み	<input type="checkbox"/> 安全対策として、児童センター内外(周辺含む)の危険場所(地震等による場合)を総点検し、必要な箇所についての補強(市販の金具等を用いる。)を行い、地震等による室内等での被害を最小限に留めるべく事前の対策を講じたい。 <input type="checkbox"/> 利用者を確保するため、新生児への情報提供を昨年度と同様に実施する。

●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」の発行・配布、スーパー等へのポスターの掲示、中日新聞地域ブロック紙「どまんなか」に事業内容を掲載を依頼したほか、ホームページを通じ、リアルタイムにブログを更新するなど、幅広い広報活動に努めている。</p> <p>従来のベビーマッサージ、スクラップブック、リトミックに加え、今年度は新規事業として、音楽教室(ピアノ)を3回実施しており、好評を得ている。</p> <p>利用者への呼びかけや口コミにより、資格や特技を持っている方に講師就任のアプローチを行い、利用者に飽きさせないメニュー作りに取り組んでいる。</p> <p>岐阜市社会福祉協議会を通じ、高齢者や発達障害のある若者をボランティアとして受け入れるなど、地域の団体とも積極的に協力、連携を図っている。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>利用者アンケートの結果を分析し、さらなる満足度の向上に努めていただきたい。</p> <p>児童センターのある地区以外の学校とも連携を深めていただきたい。</p> <p>事業計画書どおりに適正に管理運営されており、良好と認められる。</p>
--